

研究紀要・年報

縄文の森から

From JOMON NO MORI

第2号

石清水型削器小考
桑波田 武志

南九州貝殻文系土器に見られる地域性について
黒川 忠広

田村式土器とその周辺 (覚書)
横手 浩二郎

上野原遺跡第10地点における石材選択について
八木澤 一郎

「成川式土器」の器種組成について (予察)
—杯形土器の様相を中心に—
相美 伊久雄

古代官衙の立地
—古代の官衙は、鹿児島ではどのようなところに置かれたか—
繁昌 正幸

鹿児島県における荘園遺跡研究の現状
中村 和美

鹿児島県における古代の鍛冶遺構について
川口 雅之

墨書土器の性格
—鹿児島を例として—
坂本 佳代子・岩澤 和徳・松田 朝由

鹿児島県における中世煮炊具の様相
上床 真

島津本家における近世大名墓の形成と特質
松田 朝由

溝状遺構の一性格
東 和幸

《実践報告》 出土木製品保存処理の現状と課題
永濱 功治

平成14年度 埋文センター年報

鹿児島県立埋蔵文化財センター

2004. 3

『縄文の森から』第2号 目次

石清水型削器小考	桑波田武志 …………… 1
南九州貝殻文系土器に見られる地域性について	黒川 忠広 …………… 11
田村式土器とその周辺 (覚書)	横手浩二郎 …………… 19
上野原遺跡第10地点における石材選択について	八木澤一郎 …………… 23
「成川式土器」の器種組成について (予察)	相美伊久雄 …………… 29
古代官衙の立地	繁昌 正幸 …………… 37
鹿児島県における荘園遺跡研究の現状	中村 和美 …………… 55
鹿児島県における古代の鍛冶遺構について	川口 雅之 …………… 63
墨書土器の性格	坂本佳代子・岩澤和徳・松田朝由 …………… 71
鹿児島県における中世煮炊具の一樣相	上床 真 …………… 81
島津本家における近世大名墓の形成と特質	松田 朝由 …………… 91
溝状遺構の一性格	東 和幸 …………… 109
《実践報告》出土木製品保存処理の現状と課題	永瀨 功治 …………… 117
平成14年度 年報 ……………	121

研究紀要

年 報

平成14年度の事業概要

(1) 発掘調査等(県教委主体)

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(m ²)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
1 仁田尾中B 仁田尾中A	松元町	県道路 建設課	小山田 谷山線改修	本	9,150	0816 ～0325	宗岡 横手	旧石器 縄文	礫群 40基 集石 90基	小型ナイフ形石器 細石核
2 隠迫	松元町	県道路 建設課	小山田 谷山線改修	本		0507 ～0815	宗岡 横手	旧石器 縄文		三稜尖頭器 手向山式土器
3 伏野	松元町	県道路 建設課	小山田 谷山線改修	本	360	0903 ～1017	宗岡 横手	旧石器		細石刃
4 戸堀	松元町	県道路 建設課	小山田 谷山線改修	本	2,200	0114 ～0320	鶴田 松尾	旧石器 縄文	集石, 土坑	細石刃 磨製石斧
5 仁田尾	松元町	県道路 建設課	小山田 谷山線改修	本	1,350	0114 ～0320	堂込 中村(和)	旧石器 縄文	礫群 6基 道跡 1 他	フケ, ヲツブ
6 御飯屋跡	松元町	県道路 建設課	小山田 谷山線改修	本	1,600	0114 ～0320	堂込 中村(和)	旧石器	ﾌﾞﾛｯｸ 5	剥片尖頭器 細石核
7 芝原他	金峰町	県河川課	中小河川 (万之瀬川)改修	本	16,000	0401 ～0328	中村(和) 日高 最上 橋口 松田	縄文 古墳 古代 中世 近世	集石 溝状遺構 竪穴状遺構 掘立柱建物跡 木棺墓	鯨歯垂飾品 珠状耳飾り 銅鏃 陶磁器 埋納銭
8 古市	川辺町	県河川課	中小河川 (万之瀬川)改修	本	20,500	0401 ～0927	日高 岩澤 西園 橋口	弥生 古墳 中世		石庖丁 須恵器 磁器
9 南田代	川辺町	県河川課	中小河川 (万之瀬川)改修	本		1002 ～0328	岩澤 西園	縄文 古墳	石斧埋納遺構 黒曜石原石埋納遺構	縄文土器 石鏃
10 三角山	中種子町	県港湾課	新種子島空港 建設	本	2,450 (4,550)	0902 ～0128	藤崎 上床	縄文	石器製作跡	石斧 石皿
11 秋葉 荒田	金峰町	県農政部 農開センター	県農業開発総合 センター建設	本	37,000	0401 ～0328	中村(耕) 湯之前 西郷 森	旧石器 縄文	集石	ナイフ形石器 前平式土器
12 桜谷	金峰町	県農政部 農開センター	県農業開発総合 センター建設	本						
13 諏訪脇	金峰町	県農政部 農開センター	県農業開発総合 センター建設	本	55,000	0401 ～0328	富山 桑波田	縄文 古代～中世	柱穴列 溝状遺構	入佐式土器
14 宗円堀	金峰町	県農政部 農開センター	県農業開発総合 センター建設	本	4,300	0401 ～0328	坂本	旧石器 縄文	礫群 集石	ナイフ形石器 前平式土器
15 神原	金峰町	県農政部 農開センター	県農業開発総合 センター建設	本	7,600					
16 牧ノ原B	松山町	県道路 建設課	飯野松山 都城線改修	本	8,600	0603 ～0828	堂込 松尾 黒川	旧石器 縄文	落とし穴	ナイフ形石器 石鏃
17 松ヶ尾	有明町	県道路 建設課	飯野松山 都城線改修	確	(20,000) 126	0909 ～1129	堂込 松尾 黒川	縄文	集石	塞ノ神式土器 押型文土器 前平式土器
18 梶	横川町	県道路 維持課	県道紫尾田 牧園線改修	本	500	0722 ～0812	三垣 上床	縄文 中・近世	集石 土坑	春日式土器 陶磁器

※ 種類の本は本調査、確は確認調査の略

	遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(m ²)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
19	東郷坂A	喜入町	県道路維持課	石垣喜入線改修	確本	500	0701 ～0809	鶴田 岩澤	旧石器		細石刃
20	広坂下北	鹿児島市	県河川課	西之谷ダム建設	確	(2,000) 19	0709 ～0712	富山 三垣	縄文 中世		土器 陶磁器
21	原村I	末吉町	県道路建設課	飯野松山都城線改修	本	5,400	0909 ～1129	鶴田 松尾 三垣	縄文 時期検討中	集石 掘立柱建物跡	土器、石鏃 磨石、石皿
22	柳	鹿屋市	県道路維持課	鹿屋環状線改修	試	6	0913	鶴田			
23	牟田上	鹿屋市	県道路維持課	一般地方道田淵田崎線改修	試	4	0115	三垣			
24	荒木	喜界町	県道路建設課	喜界循環線改修	確	5,000 252	0203 ～0221	三垣	縄文 中世	土坑	黒縄式土器 カムイヤキ
25	宮崎神社	阿久根市	県道路維持課	脇本荘線改修	試	(30) 5	0303	三垣	古墳		
26	梶城跡	串木野市	国土交通省	西回り自動車道川内道路	本	20,870	0507 ～0331	森田 菅牟田 抜水 平	縄文 古代～中世 近世	落とし穴 かまど跡 石垣	塞ノ神式土器 内黒土師器 人骨 寛永通宝
27	市場	市来町	国土交通省	西回り自動車道川内道路	本	3,040	0507 ～0802	石丸 相美	縄文 弥生 古墳～古代	集石 焼土城	黒髪式土器 成川式土器
28	都原	川内市	国土交通省	西回り自動車道川内道路	本	4,000	0821 ～1213	菅牟田 星野	縄文 古代・中世	土坑、集石 溝、道跡	石坂式土器 蔵骨器
29	根木原	鹿屋市	国土交通省	国道220号古江バイパス	確本	3,300	0507 ～0827	高岡 立神(勇)	縄文 古墳・古代	石器製作ブロンズ 堅穴住居跡	塞ノ神式土器 組織痕土器
30	唐尾	末吉町	県土木部	東九州自動車道	確	9,300	0401 ～0331	鶴田 岩澤			
31	西原段I	大隅町	県土木部	東九州自動車道	確	13,600	0401 ～0331	鶴田 岩澤			
32	狩俣	大隅町	県土木部	東九州自動車道	確	45,900	0401 ～0331	鶴田 岩澤			

(2) 整理作業等(県教委主体)

	遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
1	三角山	中種子町	県港湾課	新種子島空港建設	藤崎・上床	縄文	集石	草創期土器
2	上野原	国分市	県地域振興公社	上野原テックパーク建設	池畑・中村(和)	縄文	集石	曾畑式土器
3	鍋尾	喜入町	県道路維持課	知覧喜入線改修	児玉	旧石器		細石器
4	垂水・宮之城 島津家屋敷跡	鹿児島市	県民交流センター 整備事務局	県民交流センター建設	黒川	江戸	屋敷境溝 根石・土坑	陶磁器・古銭 木製品
5	鳴之原	川辺町	県道路維持課	鹿児島川辺線改修	堂込	縄文		石坂式土器
6	鳥越平	出水市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	彌榮	古代		
7	大坪	出水市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	東・森	中世	道状遺構	須恵器
8	松ヶ迫	出水市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	彌榮	古代		
9	前畑	川内市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	宮田・平木場	縄文	落とし穴	中原式土器

	遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
10	京田	川内市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	川口・山元	弥生(中期)	水田跡	木製品
11	大島	川内市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	宮田・平木場	古墳	土坑墓	大刀、剣
12	楠元・城下	川内市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	川口・山元	縄文		石鏃、スライパー
13	上野城跡	川内市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	彌榮	近世	土坑	滑石製石鏃
14	大原野	川内市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	彌榮	旧石器	集石	細石刃核
15	上ノ平	伊集院町	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	八木澤・松下	縄文	土器廃棄遺構	彩色土器
16	山ノ脇 石坂・西原	伊集院町	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	八木澤・松下 東・長崎	古代	掘立柱建物跡 焼土遺構	越前窯系青磁 土師器
17	武ABC	鹿児島市	日本鉄道建設公団	九州新幹線鹿児島～ト建設	彌榮	縄文	集石	縄式土器
18	城ヶ尾	福山町	日本道路公団	東九州自動車道	有馬・馬籠	縄文	埋設土坑	塞ノ神式土器
19	永磯	福山町	日本道路公団	東九州自動車道	岩戸・馬籠	縄文	落とし穴状遺構	手向山式土器
20	高篠	財部町	日本道路公団	東九州自動車道	吉井・山崎	古代	軽石集積	焼塩土器
21	高篠坂	財部町	日本道路公団	東九州自動車道	吉井・山崎	縄文	集石	岩本式土器
22	九養岡	財部町	日本道路公団	東九州自動車道	福永・真鍋	縄文	集石、土坑	石鏃
23	踊場	財部町	日本道路公団	東九州自動車道	岩戸・福永	古代	テラス状遺構	土師器
24	耳取	財部町	日本道路公団	東九州自動車道	大保・真鍋	縄文	配石遺構	丸ノミ形石斧
25	桐木	末吉町	日本道路公団	東九州自動車道	長野・鮫島	縄文	集石、土坑	石鏃、石匙
26	宮尾	松元町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	繁昌・元田	縄文	集石	条痕文土器
27	前原	松元町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	牛ノ濱・吉岡 菅牟田	縄文	住居跡 石器製作跡	局部磨製石斧 突き刺し文土器
28	雪山	東市来町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	関	近世～	炬跡、土坑	陶器、染付
29	上ノ原	市来町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	繁昌・牛ノ濱 高岡・寺原 抜水	縄文 古墳	集石、土坑 石斧集積 堅穴遺構	塞ノ神式土器 縄式土器 成川式
30	犬ヶ原	東市来町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	牛ノ濱・吉岡	古代	掘立柱建物跡	粘土器、焼塩器
31	市ノ原 (第1地点)	市来町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	元田・寺原 繁昌	古代	掘立柱建物跡 溝状遺構	土師器 須恵器
32	猿引	東市来町	国土交通省	西回り自動車道鹿児島道路	宮田(洋) 牛ノ濱 関 寺原 (三垣)	旧石器	礫群	剥片尖頭器 三稜尖頭器 ナイフ形石器 台形石器 細石刃
33	桐木	末吉町	国土交通省	国道10号末吉IC	中原・星野	旧石器	礫群	剥片尖頭器
34	中原	始良町	国土交通省	国道10号始良バイパス	森田・前迫	古代～近世	道跡、ピット	土師器
35	森・白金原	始良町	国土交通省	国道10号始良バイパス	宗岡	平安	方形周溝	土師器
36	根木原	鹿屋市	国土交通省	国道220号古江バイパス	高岡・野邊 抜水・立神(勇)	旧石器 縄文	礫群 集石	ナイフ形石器 円筒土器

(3) 市 町 村 支 援 (発掘調査等)

	遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(m ²)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
1	青戸上	額娃町	県道路維持課	県道改修事業	確	200	0417～0531	三垣			打製石鏃
2	中町馬場	里村	県農地整備課	農業集落排水事業	試		0422～0424	黒川			
3	川津原	牧園町	県農地整備課	中山間総合整備事業	確	180	0422～0510	堂込	縄文		塞ノ神式土器
4	油須木城	郡山町	民間	民間団地開発事業	確	(20,000)	0501～0607	松尾	中世	ピット	播鉢(備前)
5	田中下	菱刈町	県農地整備課	中山間総合整備事業	確		0501～0531	黒川			

※ 種類の試は試掘調査、確は確認調査の略

	遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(m ²)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
6	新田	輝北町	県農地整備課	県営ほ場整備事業	確	40	0515～0527	児玉	縄文	ピット	土器
					40	0527～0610	縄文		ピット	石器	
	本				1,853	1112～0115	縄文		掘立柱建物跡	土器	
7	火之上山	上屋久町	鹿児島気象台	気象台宿舍建設事業	本	200	0513～0528	三垣	弥生～古墳		土能野式土器
8	山田半田Bほか	喜界町	県農地整備課	畑総(担い手育成)事業	確	346	0513～0528	堂込	中世	掘立柱建物跡	カムイヤキ片
9	諏訪ヶ原	東郷町	県農地整備課	ふるさと農道事業	本	392	0513～0618	児玉	縄文		土器、石器
10	野中	日吉町	県農地整備課	半島基幹農道整備事業	確	(500)	0527～0529	三垣			
11	下堀	大崎町	緑資源公団	大隅中央道建設事業	本	2,500	0701～0228	堂込	弥生	大型竪穴住居跡	山ノ口式土器
12	宮内	蒲生町	県道路維持課	地方特定道路整備事業	確	30	0708～0712	池畑			
13	榎木	内之浦町	内之浦町	校長住宅建設事業	確		0714～0718	上床	縄文	竪穴状遺構	春日式土器
14	大隅国分寺跡	国分市	国分市	国庫補助事業	確	350	0819～0221	池畑	古代	溝	瓦
15	鶴ヶ岡城跡	東郷町	東郷町	国庫補助事業	確	162.5	0828～0919	児玉	中世	掘立柱建物跡	土師器
16	榎木	内之浦町	県農地整備課	中山間総合整備事業	本	64	0902～0911	三垣	古墳		成川式土器
17	住吉貝塚	知名町	知名町	国庫補助事業	確	200	0902～0928	堂込	縄文～弥生	土坑、住居跡	赤陶器式土器
18	向原	松元町	県農地整備課	畑総(担い手育成)事業	確		0902～1031	児玉	旧石器		石器
19	立神	長島町	県農地整備課	畑総(担い手育成)事業	確	120	0909～0918	中村(耕)	古墳	箱式石棺4	磨製石斧
20	面縄第2貝塚	伊仙町	伊仙町	校舎建築事業	本	800	1105～1226	牛ノ濱	縄文	集石	赤陶器・白土器
21	高山城跡周辺地	高山町	高山町	国庫補助事業	確	247	1112～1227	児玉	中世	ピット、石列	青磁、白磁
22	額娃城	額娃町	額娃町	国庫補助事業	確	400	1212～0131	三垣	中世	ピット、土坑	青磁、白磁
23	横尾他	開聞町	県農地整備課	畑総(担い手育成)事業	試	60	1210～1211	児玉			
24	西田	高山町	高山町	道路改修事業	本	955	0110		中世	ピット	青磁、白磁
25	知無田他	喜界町	県農地整備課	畑総(担い手育成)事業	確	385	0217～0303	三垣	中世	ピット、土坑	カムイヤキ

(4) 市 町 村 支 援 (整理作業等)

	遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
1	火之上山	上屋久町	鹿児島気象台	鹿児島気象台宿舍建設事業	三垣	弥生～古墳		土能野式土器
2	松山原	松元町	県道路維持課	県道改修事業	児玉	古墳	溝	成川式土器
3	供養之元	福山町	県道路維持課	県道改修事業	児玉	縄文		土器、石器
4	常盤原	郡山町	県道路維持課	県道改修事業	児玉	縄文	集石	土器、石器
5	中之城	阿久根市	県道路維持課	県道改修事業	横手			
6	原口	日吉町	県農地整備課	一般農道整備事業	三垣	古代～中世	竪穴住居跡	土師器、須恵器
7	鬼ヶ野	西之表市	県農地整備課	畑総(担い手育成)事業	堂込	縄文	竪穴住居跡	石皿、丸ノミ
8	長田	有明町	県緑資源公団	大隅中央道建設事業	堂込	弥生	竪穴住居跡	山ノ口式土器

(5) 刊 行 物 等

No	鹿児島県立埋蔵文化財センター 発掘調査報告書	No	鹿児島県立埋蔵文化財センター 発掘調査報告書
33	今里遺跡	54	中原遺跡
46	三角山I遺跡	55	森遺跡・白金原遺跡
47	鳴野原遺跡	56	前畑遺跡
48	垂水・宮之城島津家屋敷跡	57	楠元遺跡・城下遺跡
49	市ノ原遺跡(第1地点)	58	山ノ脇遺跡・石坂遺跡・西原遺跡
50	犬ヶ原遺跡	59	武A・B・C遺跡・鳥越平遺跡・松ヶ追遺跡
51	鍋尾遺跡	60	城ヶ尾遺跡
52	上野原遺跡(第2～7地点)	61	永磯遺跡・高篠坂遺跡
53	雪山遺跡・猿引遺跡	62	上ノ原遺跡

(6) 縄文ネットうえのはら事業 (No.1, 2は委託事業)

No.	事業名	開催名	期間	対象者	内容
1	縄文ネット うえのはら 事業	開館記念特別展 「鹿児島考古名品展」 ー過去から未来へー	10月5日 ～12月8日	一般県民	「上野原縄文の森」の開館を記念し、これまでの鹿児島県の考古学の歩みを振り返りながら、先人の残した心豊かな作品にスポットを当てて、展示・紹介する。
		収蔵品展 「再発見！鹿児島島の歴史」 ーよみがえる古代の形ー	12月15日 ～2月1日	一般県民	「よみがえる」をキーワードとして、レプリカ製作や土器の復元などの様子を展示・紹介する。
		速報展 「新発見！鹿児島島の遺跡2003」 ー鹿児島県立埋蔵文化財 センター速報展ー	2月15日 ～3月30日	一般県民	埋蔵文化財センターが、過去1年間に調査した主要遺跡の成果について、展示・紹介する。

No.	事業名	刊行物名	規格等	内容
2	縄文ネット うえのはら 事業	上野原縄文の森 常設展示図録	A4版 縦長 おゆび(写真90枚) 総数56ページ	「上野原縄文の森展示館」の常設展示に関する情報をまとめて紹介

No.	事業名	刊行物名	規格等	内容
3	研究紀要	研究紀要 「縄文の 森から」 創刊号	A4版 縦長 研究論文11本所収 総数110ページ	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿児島県のナイフ形石器文化後半期の研究」 桑波田 武志 「遺跡と道跡ー南九州の縄文時代早期を主としてー」 繁昌 正幸 「縄文時代早期の磨製石織について」 宮田 栄二 「南九州貝殻文系土器の組合せに関する覚え書き」 黒川 忠広 「石版式土器再考」 前迫 亮一 「縄文時代早期の壺形土器出現の意義」 新東 晃一 「上野原遺跡第10地点検出の「環状遺棄遺構」について」 八木澤 一郎 「石砲丁の使用痕分析」 永濱 功治 「波板状凹凸面牛馬歩行痕説再論」 東 和幸 「中世山城跡の近世遺物」 堂込 秀人 「埋蔵文化財情報管理システムの概要と情報公開」 高見 憲次
4	埋文だより 第29号	A4版 縦長 おゆび(写真あり) 総数6ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・新埋蔵文化財センター、国分市にオープンー「上野原縄文の森」に約2倍の広さで完成ー ・新埋蔵文化財センター施設紹介 ・埋蔵文化財センター移転 ・各種ご案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度発掘調査計画 ・南の縄文調査室から
	埋文だより 第30号		<ul style="list-style-type: none"> ・よみがえる縄文ワールドー上野原縄文の森オープンー ・上野原縄文の森施設紹介 ・私たちの先祖が遺したものを紹介します。 ・整理作業室から 	<ul style="list-style-type: none"> ・新任教職員研修考古講座開催 ・南の縄文調査室から
	埋文だより 第31号		<ul style="list-style-type: none"> ・現地説明会開催される！ ・上野原縄文の森ホームページ たいだいま更新中 ・南の縄文調査室から ・埋蔵文化財技術研修講座開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の報告書作成・整理作業 ・平成14年度発掘調査、整理作業の成果 ・今年度の主な発掘調査成果

(7) 新任教職員研修考古学講座

事業名	対象者	期間	場所	内容	参加者
新任教職員 研修考古学 講座	平成14年度 新任教職員	8月19日	県立埋蔵文化財センター 上野原遺跡	<ul style="list-style-type: none"> 「南九州の縄文文化について」 県立埋蔵文化財センター調査課長 新東晃一 「上野原遺跡の活用について」 上野原縄文の森事業課長 青崎和憲 県立埋蔵文化財センターの施設見学 上野原遺跡の見学(燻製・石蒸し料理体験) 土器の接合・復元 	80名
		8月20日	楯城跡	<ul style="list-style-type: none"> 「楯城跡関連の内容」 国立歴史民俗博物館考古研究部助教授 千田嘉博 火起こし・勾玉作り 楯城跡の見学、発掘体験、質疑応答・感想等 	

(8) 埋蔵文化財専門研修講座

事業名	対象者	期間	場所	内容	参加者
技術 研修講座	市町村の 専門職員	1月30日	県立埋蔵文 化財センター	「薩摩国府・国分寺跡の保存と活用 ー建都1300年記念事業」 「カムイヤキ窯跡群の保存と活用」 「埋蔵文化財センターの公開について」 「ウォーター・フローテーション(水洗選別)法 について」 「ウォーター・フローテーション(水洗選別)法 の実際」	56市町 66名
		1月31日	県立埋蔵文 化財センター	「デジタル写真の現状について」 「パソコンを活用したレイアウト」 保存処理室利用について 上野原縄文の森及び埋蔵文化財センターの施設見学	
長期 研修講座	専門職員を目指す 市町村の一般職員	6月4日 ～12月3日	県立埋蔵文 化財センター 発掘調査 現場他 (金峰町など)	1. 講義 92単位(1単位80分) 本田道輝先生(鹿児島大学法文学部助教授) 千田嘉博先生(国立歴史民俗博物館考古研究部) 上村俊雄先生(鹿児島国際大学教授) 岡村道雄先生(奈良文化財研究所) 文化庁職員 県教育庁文化財課職員 県立埋蔵文化財センター職員 2. 現地研修 512時間 古市遺跡(川辺町)、根木原遺跡(鹿屋市) 農開センター遺跡群(吹上町・金峰町) 芝原遺跡(金峰町)、牧ノ原B遺跡(松山町) 楯城跡(串木野市)、仁田尾中B遺跡(松元町) 3. 整理作業 264時間	5名 開開町 園田哲士 財部町 大重敬八郎 東市来町 枝元泰生 田代町 田代眞介 大隅町 加塩英樹

鹿児島県立埋蔵文化財センター

研究紀要・年報 **縄文の森から** 第2号

発行年月 2004年3月

編集・発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4461 鹿児島県国分市上之段1175番地1
TEL 0995-48-5811
E-mail minami@jomon-no-mori.jp
URL <http://www.jomon-no-mori.jp>

印刷 中央印刷株式会社
〒891-0804 鹿児島県鹿児島市春日町12番16号
TEL 099-247-3300

Bulletin of Kagoshima
Prefectural Archaeological Center

From JOMON NO MORI

No. 2 CONTENTS

Some Considerations about Iwashimizu-type Side-scrapers
Kuwahata Takeshi

About the Area of a Type in Potteries with Shell-impressed Decoration in South Kyushu
Kurokawa Tadahiro

A Survey of Potteries Related to Tamura-type ones (Memorandums)
Yokote Kouzuro

A Choice of Stone Materials in No.10 Point of Uenohara Site
Yagisawa Ichiro

Assumption about Shape categories Composition of Narikawa-type Potteries
Sagami Ikuo

The Location of an Ancient Government Office —In a Case of Kagoshima—
Hanjo Masayuki

Current Studies of the Manor site in Kagoshima Prefecture
Nakamura Kazumi

The archaeological features of blacksmithing in Kagoshima Prefecture
from Nara period to Heian period
Kawaguchi Masayuki

Ink-inscribed Potteries in Kagoshima
Sakamoto Kayoko, Iwazawa Kazunori, Matsuda Tomoyoshi

An Aspect of Vessels to Boil or Stew with of the Middle Ages in Kagoshima Prefecture
Uwatoko Makoto

The Establishment and Feature of the Feudal Lord's Tomb
in a Case of the Shimazu's Head House in Early Modern Period
Matsuda Tomoyoshi

Another Function of Structural Remains like a Ditch
Higashi Kazuyuki

A Practical Report : The Current and Task of Treatment to Conserve Wooden Relics
Nagahama Koji

Annual of Kagoshima Prefectural Archaeological Center of the 14 th year in Heisei

Kagoshima Prefectural Archaeological Center
March 2004